

【決勝・工大―八学光星】延長10回光星無死一塁、松谷隆誠が本塁打を放ち、逆転サヨナラ勝ちを収めた。長根



光星サヨナラ 八戸地区勝

青森県
春季高校野球
地区大会

高校野球の春季地区大会は22日、青森県内5地区で熱闘を繰り広げた。八戸地区では2試合を行い、3位決定戦は八戸西が三戸・田子にコールド勝ち、決勝では八学光星が工大に逆転勝利を収めた。

むつ地区と弘前地区ではリーグ戦が終了。むつ地区は大湊が制した。弘前地区はIブロックで弘学聖愛、IIブロックで弘前東、IIIブロックで弘前工がそれぞれ

「内容は負け試合」

○：八戸地区大会の決勝は、延長10回で八学光星が逆転優勝。サヨナラ本塁打による劇的な勝利だったが、ナインの表情は晴れやかではなかった。

勝負を決めたのは、途中出場の松谷隆誠。無死一塁で迎えた2度目の打席で「何としても勝ちたいと強

頂点に立った。
青森地区と五所川原地区は28日に試合を行う。
(里村静)

八戸地区

(長根球場)

▽3位決定戦

八戸西 53000210
三戸・田子 10020000

(7回コールド)

(西) 守田―小笠原

(三) 日向、奥山―船場

▽三塁打 小笠原、諏訪、川内(西) 山下(三)

▽決勝

工大 2010030000
八学光星 30000000003

2x0
86

(延長10回)

い気持ちで振り抜いた」という打球は、放物線を描いて左翼席へ飛び込んだ。

頂点に輝いたものの、同点に追い付いたのはぎりぎりの九回で、「メンタルの甘さが出た。内容は負け試合だった」と振り返った主将の長南佳洋。「甲子園出場を目指し、後輩たちを引っ張っていききたい」と夏に向けて気を引き締めた。